



HP Labs (HPL) は、HP の中央研究組織にあたります。当研究所の目的は、当社の将来に役立つ革新的な技術と技術的な進歩を発明すること、すなわち、HP の競争力を高め、新しいビジネスチャンスを作り出す画期的なテクノロジーを提供することです。当研究所では、HP が関心をもっている分野における基礎研究も行っています。

概観

HP Labs は HP の研究担当副社長 Richard H. (Dick) Lampman の指揮の下、全世界 6ヶ所で活動を行っています。中央研究所の役割をもつ最大のものが米国カリフォルニア州のパロアルトに、2 番目に大きな研究所は英国プリストルに位置します。また、インドのバンガロール、米国マサチューセッツ州のケンブリッジ、イスラエルのハイファ、日本の東京でも活動を行っています。

HP Labs は HP の事業部以外にも、教育、産業、政府機関の分野において世界の主要な研究グループと密接に協力して研究活動を行っています。さらに当研究所では、特定の戦略的な顧客とも協力して、テクノロジーやソリューションの開発を行っています。

ビジョン

私たちは、人と情報技術が親密で透過的な関係を持つ世界を築くことにより、個人、グループ、企業の輪を広げることを目標としています。このビジョン及び現在の大部分の研究活動の根底には、将来のコンピュータ処理インフラは地球規模を持ち、ダイナミックに、経済的にそして安全にコンピュータ処理資源を供給できる能力を持つという信念があります。私たちは米国パロアルトと英国プリストルの研究所でこの“アダプティブインフラ”の試作品を開発しました。それは、私たちの日常のITオペレーションを統合し改善することから、現在進められているプリンティングとイメージングの研究や、モビリティとITサービスの研究のような多様な分野における研究のプラットフォームを提供することまでの、広い範囲にわたるソリューション構築を研究者たちにさせるための大胆な試みです。

主要な研究分野

私たちの研究活動は6つの鍵となる戦略をサポートするものです。

次世代コンピューティング —— 業界標準のコンポーネントを用いたアダプティブITインフラを開発し、必要に応じて自動的かつ安全に、コンピュータ処理リソースを移動、バランス、共有、再利用させるものです。

プリンティングとイメージングの成長 —— 商業印刷のような新しい分野でHPの技術を発展させること。例えば、もっと洗練されたカメラ、ビデオプロジェクター、3Dイメージング、より拡張された機器間接続、そして革新的なイメージアプリケーションのためのその他の技術があげられます。

業界間の協調 —— 変化の早い分野にいる顧客のためのソリューションを開発すること。モバイル機器とモバイルインフラ、リッチデジタルメディア、ライフサイエンスや教育といった分野です。

サービス技術 —— アダプティブ(変化に適應可能な)インフラやサービスの分野におけるアーキテクチャ、ツール、プラットフォームやソフトウェアを開発すること。エンドトウエンドのセキュリティを提供するプラットフォーム、サービスそしてソリューションを創ります。

消費者向けシステム —— 相互によりよく機能するシステムと機器の実現させるアーキテクチャを創り出すこと。それは、オープンで、複数の産業間にわたる標準仕様を開発し、推し進めていくことです。

全く新規に創発的で根源から現状を覆すような技術 —— 原子粒度ストレージ、分子コンピューティングそしてフレキシブルディスプレイのような分野で限界を追究していくこと。新規有望市場のために革新を続けていくことです。

テクノロジーへの貢献

1966年の設立以来、HP研究所は印刷、コンピューティングと通信の分野でテクノロジーの発明と改革を通してHPの成長を支えてきました。初期の開発には、ポケット型科学計算用電卓、プログラム可能なデスクトップ型科学計算用電卓、LED(発光ダイオード)、用紙移動式プロッタ、サーマルインクジェット印刷、精度の高いRISCテクノロジーアーキテクチャ、アルタビスタサーチエンジン、ワンパスカラーレスキャンなどがあります。

最近では、Itaniumマイクロプロセッサの基本である64ビットアーキテクチャ、世界初の分子メモリデバイス、写真のような仕上がりの印刷、フィルム品質に劣らないデジタルカメラ、PDAのためのモバイルIPv6、自動ストレージ管理、世界初の測定可能、プログラム可能なユーティリティデータセンターソリューションなどを開発しています。

www.hpl.hp.com

